

学校法人 兵庫医科大学
平成 24 年度 事業報告

I. 法人の概要

1. 沿革（平成 22 年度～24 年度の 3 年間の抜粋）

平成 22 年	6 月	兵庫医科大学ささやま医療センター開院（兵庫医科大学篠山病院を改称）
	12 月	兵庫医療大学大学院看護学研究科及び医療科学研究科設置認可
	12 月	兵庫医科大学病院 日本医療機能評価機構より 病院機能評価（Ver.6）の認定
平成 23 年	3 月	兵庫医科大学 大学基準協会の認証評価により、大学基準適合の認定
平成 24 年	11 月	兵庫医療大学大学院薬学研究科設置認可
	11 月	学校法人兵庫医科大学中医薬孔子学院設立
	11 月	アメリカ合衆国カリフォルニア大学サンディエゴ校と学術交流に関する 基本合意書を締結
	12 月	兵庫医科大学病院 急性医療総合センター完成（開学 40 周年記念事業）
平成 25 年	3 月	兵庫医療大学 大学基準協会の認証評価により、大学基準適合の認定

2. 設置する学校・学部・学科等（平成 24 年 5 月 1 日現在） （単位：人）

学 校 名	学部・学科等名	入学定員	平成 24 年度 入学者数	収容定員	現 員
兵庫医科大学 (学長：中西憲司) 昭和 47 年 4 月開学	大学院 医学研究科	60	45	240	176
	医学部 医学科	110	111	640	681
兵庫医療大学 (学長：松田 暉) 平成 19 年 4 月開学	大学院 医療科学研究科	6	9	12	17
	大学院 看護学研究科	8	8	16	16
	薬学部 医療薬学科	150	159	900	931
	看護学部 看護学科	100 (0)	103 (2)	410 (10)	426 (2)

	リハビリテーション学部 理学療法学科	40	44	160	184
	リハビリテーション学部 作業療法学科	40	52	160	194

※うち、() は 3 年次編入学者数 (平成 24 年度より編入学募集停止)

3. キャンパスの所在地

学校法人兵庫医科大学

- ・西宮キャンパス 兵庫県西宮市武庫川町 1 番 1 号 (〒663-8501)
兵庫医科大学 医学部 医学科
大学院 医学研究科
兵庫医科大学病院

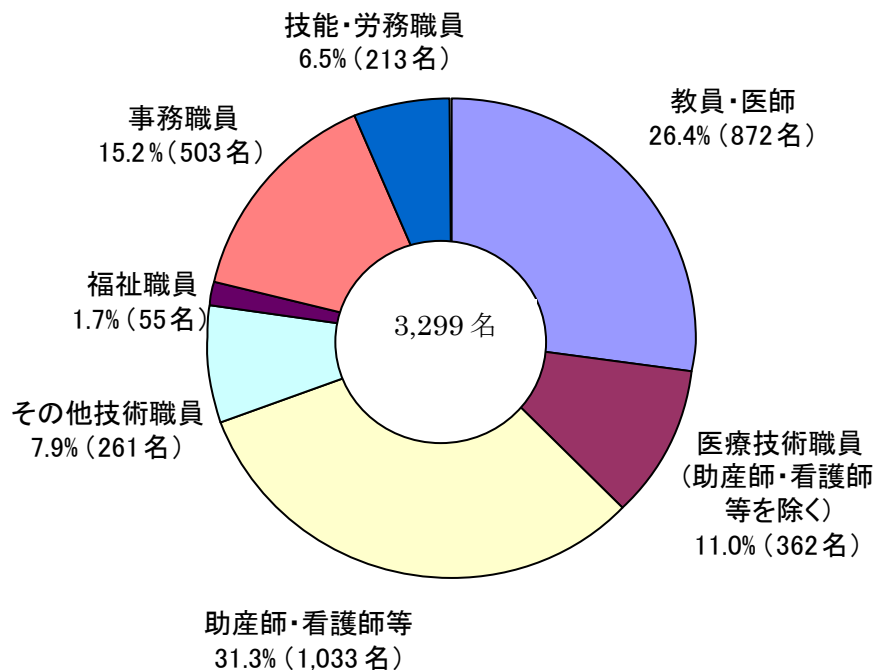
- ・篠山キャンパス 兵庫県篠山市黒岡 5 番地 (〒669-2321)
兵庫医科大学 ささやま医療センター
リハビリテーションセンター
兵庫県篠山市黒岡 36 番地 (〒669-2321)
兵庫医科大学 ささやま老人保健施設
ささやま居宅介護支援事業所

- ・神戸キャンパス 兵庫県神戸市中央区港島 1 丁目 3 番 6 (〒650-8530)
兵庫医療大学 薬学部 医療薬学科
看護学部 看護学科
リハビリテーション学部
理学療法学科 作業療法学科
大学院 看護学研究科
大学院 医療科学研究科

4. 役員・評議員・教職員の概要

- (1) 役員 (平成 25 年 3 月 31 日現在)
理事【定員 17~19 名・現員 18 名】(常勤 13 名、非常勤 5 名)
監事【定員 2~3 名・現員 3 名】(常勤 1 名、非常勤 2 名)
- (2) 評議員 (平成 25 年 3 月 31 日現在)
【定員 35~39 名・現員 38 名】

5. 教職員数（職種別：平成 25 年 3 月 31 日現在）



II. 事業の概要

《法人》

○ 第2次中期事業計画の策定

平成 23 年度から引続き、第 2 次中期事業計画策定に向けて検討を行った。財政シミュレーションを含む現状分析結果から、本法人の課題を抽出するとともに、5 年後の目指すべき姿を検討し、基本構想として纏め上げた。この基本構想は 7 月の中期計画検討委員会、9 月の経営企画協議会において承認され、10 月 16 日の常務会、11 月 26 日の理事会で承認された。理事会承認後、中期事業計画の推進体制、

施策の検討を行っている。

○ **西宮キャンパスグランドデザインの推進(新教育研究棟の建設に向けた取組み及び1・8・10号館跡利用計画の策定)**

平成24年4月に学内の検討体制の整備を行い、西宮キャンパスグランドデザイン推進委員会のもとに新教育研究棟建設に係る建設準備小委員会を設置し、フロア構成や各領域の必要面積の検討を行ない、平成24年11月に新教育研究棟の各階施設構成案を取り纏め、平成24年11月20日の常務会で承認を得た。

また、1・8・10号館跡利用計画については、学長、病院長との調整を行い、跡利用案を策定し、教育研究組織計画委員会と病院組織計画委員会合同の委員会を開催し、協議を進めている。

○ **事務局職員の人材育成**

事務局職員の人材育成計画推進の一環として、課長職マネジメント研修Ⅰ・Ⅱ、課長補佐職リーダーシップ研修Ⅰ、係長職リーダーシップ研修Ⅰを計画通り実施した。参加人数は、課長Ⅰ：19人、課長Ⅱ：12人、課長補佐Ⅰ：15人、係長Ⅰ：16人である。

研修目的であるマネジメントの基本や役職の基本的な役割を認識させ、また、知識だけではなく、職場での能動的な組織運営やリーダーシップ発揮に向けての実際事例の検討や議論を行った。

○ **改正労働契約法対応**

法改正に伴う有期雇用者の就業規則の整備を行い、関連する各種規程（2大学、病院）の改正も関係部門と協力し実施した。また、雇用条件の通知とともに同意書の提出を全員に求める仕組みとした。

○ **新人事給与システム導入**

4月から新システムを導入し稼動を開始し、給与、賞与、源泉徴収票のWebでの常時確認と印字ができる仕組みとした。今後、教職員の更なる利便性向上に向けた取り組みを継続する予定である。

○ **マスメディアとの懇談会**

兵庫医科大学及び兵庫医療大学の教育・研究、並びに兵庫医科大学病院の診療に関して広く地域社会に理解していただくため、積極的に情報発信を図ることを目的にマスメディアとの懇談会（5社8名が参加）を実施した。

○ 補助金

平成 24 年度 私立大学等経常費補助金について、下表のと通りの交付があった。

(金額単位：千円)

	一般補助	特別補助	合計
兵庫医科大学	1,526,963	208,061	1,735,024
兵庫医療大学	235,696	8,197	243,893
合計	1,762,659	216,258	1,978,917

○ 学校法人兵庫医科大学基金

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日までの申込み実績は次の通りである。

受配者指定寄付金		特定公益増進法人		合 計	
件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
40	5,850,000	174	8,820,000	214	14,670,000

(平成 20 年度開始からの累計申込み実績)

受配者指定寄付金： 221 件 40,455,000 円

特定公益増進法人： 484 件 30,012,498 円

合 計： 705 件 70,467,498 円

○ 兵庫医科大学開学 40 周年記念事業募金

受配者指定寄付金		特定公益増進法人		合 計	
件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
136	584,180,000	329	237,290,000	465	821,470,000

《兵庫医科大学》

○ 平成 25 年度医学部入学試験

平成 25 年度の学生募集は、入学定員 110 名とし、一般公募制推薦入試、地域指定制推薦入試、一般入試及び大学入試センター試験利用入試の入学試験を実施した。

1) 推薦入学試験

区分	一般公募	地域指定	特別選抜
	人数	人数	人数
出願者	58	33	1
合格者	14	5	1

2) 一般入学試験

区 分	人 数
出 願 者	1,785
第 1 次試験合格者	421
第 2 次試験合格者	77
補 欠 者	280

3) 大学入試センター試験利用入学試験

区 分	人 数
出 願 者	913
第 1 次試験合格者	301
第 2 次試験合格者	18
補 欠 者	80

4) 入学者

区 分		人 数
入 学 者	一般公募制推薦入試	14
	地域指定制推薦入試	5
	特別選抜推薦入試	1
	一般入試	76
	センター試験利用入試	15
	合 計	111

○ 平成 25 年度大学院入学試験

入学試験は、前期募集については平成 24 年 9 月 14 日（金）に、後期募集については平成 25 年 2 月 15 日（金）に、外国語試験及び口述試験（面接）が実施され、合格者の発表は平成 24 年 10 月 5 日（金）及び平成 25 年 3 月 15 日（金）に行われた。

1) 前期募集

区分	人数	内 訳							
		医 科 学 専 攻					先 端 医 学 専 攻		
		器官・代謝 制御系	高次神経 制御系	生体応答 制御系	生体再生 制御系	環境病態 制御系	分子病態 制御系	疼痛情報 制御系	分子再生 医学系
出願者	14	7	3	1	0	0	0	1	2
受験者	14	7	3	1	0	0	0	1	2
合格者	12	5	3	1	0	0	0	1	2
入学者	11	5	2	1	0	0	0	1	2

2) 後期募集

区分	人数	内 訳							
		医 科 学 専 攻					先 端 医 学 専 攻		
		器官・代謝 制御系	高次神経 制御系	生体応答 制御系	生体再生 制御系	環境病態 制御系	分子病態 制御系	疼痛情報 制御系	分子再生 医学系
出願者	36	16	12	6	0	1	0	0	1
受験者	36	16	12	6	0	1	0	0	1
合格者	36	16	12	6	0	1	0	0	1
入学者	34	15	11	6	0	1	0	0	1

○ 医師国家試験

第 107 回医師国家試験

1) 本学の状況

新 卒			既 卒			計		
受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
106	95	89.6	1	0	0.0	107	95	88.8

2) 全国の状況 (合格率)

私立・全国別	新卒・既卒別		新 卒	既 卒	計
	新 卒	既 卒			
	私立平均	91.8%			
全国平均	93.1%	59.4%	89.8%		

○ 国際交流

1) 中華人民共和国汕頭大学医学院との学術交流に関する協定に基づき、平成 25 年 3 月 15 日(金)から 3 月 21 日(木)までの 7 日間、李嘉誠財団の支援を受けて、汕頭大学医学院で本学医学部第 2 学年次学生 1 名、第 3 学年次学生 3 名の計 4 名が汕頭大学第一附属病院、第二附属病院、白内障センター、口唇口蓋裂センターの見学と医療ボランティアに参加した。

2) 中華人民共和国天津医科大学との学術交流に関する協定に基づき、平成 24 年 9 月 13 日(木)に、天津医科大学において第 6 回国際学術交流シンポジウムを共催した。シンポジウムでは、本学から招聘を受け訪中した宮本主任教授及び内藤講師が講演を行い、天津医科大学からの講演者と共に相互の学術交流を深めた。

3) クロアチア共和国リエカ大学医学部との交換留学

クロアチア共和国リエカ大学医学部との学術交流に関する協定により、本学との大学間交換留学を実施した。

本学では、循環器内科、下部消化管外科、脳神経外科においてリエカ大学学生を各 1 名受入れ、また、リエカ大学では、本学第 5 学年次学生を内科において 2 名、整形外科において 1 名の合計 3 名を受入れていただき、夫々 4 週間の臨床実習を行った。

4) 40 周年記念事業

海外から現・提携校（リエカ大学、汕頭大学医学院）ならびに提携予定校（カリフォルニア大学サンディエゴ校、ロバートウッドジョンソンメディカルスクール）の代表を招待した。

記念式典前日の 11 月 21 日には、3-3 講義室において学長フォーラムを開催し、本学第 3 学年次学生及び第 4 学年次学生が出席する中、中西学長及び各大学代表が講演ならびにパネルディスカッションを行った。

記念式典当日の翌 11 月 22 日には、今後の交流計画について各大学とミーティングを行い、カリフォルニア大学サンディエゴ校とは、学術協力に関する基本合意書を締結し、ロバートウッドジョンソンメディカルスクールとは、来年度以降の正式な協定の締結に向け予備的合意書に調印した。

○ 補助金

1) 平成24年度科研費

(単位：千円)

研究種目名	件数	直接経費	間接経費	計
基盤研究 (A)	2	23,400	7,020	30,420
基盤研究 (B)	11	49,200	14,760	63,960
基盤研究 (C)	71	88,100	26,430	114,530
挑戦的萌芽研究	11	14,900	4,470	19,370
新学術領域研究	1	3,100	930	4,030
研究活動スタート支援	1	1,200	360	1,560
若手研究 (A)	1	7,300	2,190	9,490
若手研究 (B)	32	45,900	13,770	59,670
奨励研究	5	2,900	0	2,900
計	135	236,000	69,930	305,930

2) 平成24年度厚生労働科学研究費補助金

(単位：千円)

研究事業名	件数	直接経費	間接経費	計
がん臨床研究事業	2	34,232	10,268	44,500
難治性疾患克服研究事業	1	7,200	2,160	9,360
計	3	41,432	12,428	53,860

《兵庫医科大学病院》

○ 患者数

			対前年度
入院患者数	延患者数 (在院+退院)	293,155 人	101.1%
	1日平均	803.2 人	101.4%
	平均在院日数 (一般)	12.6 日	0 日
	平均在院日数 (全体)	13.1 日	0 日
外来患者数	延患者数	648,404 人	99.3%
	1日平均	2,410.4 人	100%

○ 看護師採用

看護職員の労務環境改善及び急性医療総合センターの開設に向け、学校訪問38校、就職フォーラム8会場への参加等積極的な採用活動を実施し、152名（医療大64名、一般88名）の看護師・助産師を採用した。

○ 急性医療総合センター竣工記念式典及び施設見学会

1月19日（土）午後2時から急性医療総合センターにおいて行政、医師会、関西四私大の学長、病院長等を招待し、竣工記念式典を執り行った。また、施設見学会では実際にフロアを案内し、ダヴィンチをはじめとする最新医療機器設備等について説明を行った。

○ 急性医療総合センターへの病棟移転

急性医療総合センターの竣工に伴い、下記のとおり病棟移転を行った。

移動日	旧病棟名	移動先（急性医療総合センター）
3月5日（火）	8-1病棟	2階 EICU、救急病棟
3月7日（木）	CCU	2階 CCU
3月13日（水）	NICU・GCU	6階 NICU・GCU
3月16日（土） ～19日（火）	手術センター	4階・5階 手術センター
3月16日（土）	アイセンター	5階 アイセンター
3月18日（月）	ICU	3階 ICU

○ 市民健康講座

平成24年度実施の市民健康講座は次の通り。

講演日	講演者			テーマ	参加者数
4月11日	歯科口腔外科	医師	本田 公亮	口が開かない！閉らない！	21名
4月25日	産科婦人科	医師	小森 慎二	更年期とは何？	34名
5月16日	皮膚科	医師	中川 登	足のうらのホクロについて	26名
5月30日	内科 内分泌・代謝科	医師	小山 英則	「動脈硬化」って何？ ～どうやって予防するの？～	72名
6月13日	眼科	医師	木村亜紀子	複視 ー物がふたつに見えるー	71名
7月4日	精神科神経科	医師	湖海 正尋	睡眠障害とその対策	88名
7月18日	放射線科	医師	富士原将之	口とどのどの癌の放射線治療	41名

講演日	講演者		テーマ	参加者数	
8月15日	看護部	看護師	西山 裕子	単なる“物忘れ”と“認知症”は違います！ 安全に楽しく食事をするために ～介助のポイント～	68名
		看護師	桑田 一郎		
9月5日	内科 糖尿病科	医師	宮川潤一郎	血糖が高いと何故、体に悪いのか？	88名
9月19日	下部消化管外科	医師	松原 長秀	大腸癌最新の診断・治療法ー大腸癌死亡ゼロは可能かー	84名
10月10日	耳鼻咽喉科	医師	岡 秀樹	嗅覚の話	44名
10月24日	核医学・PET 診療部	医師	奥 直彦	正しく怖がろう 放射線被曝	46名
11月7日	内科 神経・脳卒中科	医師	芳川 浩男	認知症について	77名
11月28日	看護部	看護師	山田 裕基	津波が起こった時、あなたは どうしますか？～いざという時の備え～	37名
		看護師	徳田 瑞枝		
12月12日	感染制御部	看護師	一木 薫	知っているようで知らないワクチンの話 ～子供だけじゃない、大人も必要～	33名
		看護師	小椋 美雪		
1月16日	歯科口腔外科	医師	浦出 雅裕	口腔がんの診断と治療	43名
2月6日	内科 循環器内科	医師	藤井 健一	心筋梗塞のはなし	77名
2月20日	産科婦人科	医師	澤井 英明	出生前診断について	19名
3月13日	薬剤部	薬剤師	室 親明	薬の飲みあわせ	42名
3月27日	内科 腎・透析科	医師	倉賀野 隆裕	そろそろ透析が必要ですよと言われたら？	58名

○ 主な補助金

・ 救命救急センター運営費補助金	116,549,000	円
・ 臨床研修事業に係る国庫補助金（医科）	92,200,000	円
・ 臨床研修事業に係る国庫補助金（歯科）	4,430,000	円
・ 文部科学省大学改革推進等補助金		
・ 周産期医療環境整備事業	34,440,000	円
・ 病院業務改善推進事業	15,830,000	円
・ 医学部・大学病院の教育研究活性化及び 地域・へき地医療支援人材の確保事業	16,979,000	円
・ 島根大学グループ	16,304,000	円
・ 大阪医科大学グループ	4,500,000	円
・ 臓器移植コーディネーター委託費 阪神南圏域（西宮市・芦屋市）	562,500	円
・ リハビリテーション支援センター運営委託費		
・ 肝疾患診療連携拠点病院補助事業補助金	2,722,000	円
・ がん診療連携拠点病院機能強化事業補助金	8,000,000	円
・ エイズ中核拠点病院業務委託費	380,000	円
・ 兵庫県認知症疾患医療センター運営委託費	6,890,000	円
・ 周産期母子医療センター運営費補助金	5,570,000	円
・ 産科医等育成・確保支援事業補助金	334,000	円
・ HIV感染者等保健福祉相談事業委託費	800,000	円
合 計	331,844,500	円

《ささやま医療センター・ささやま老人保健施設》

○ 患者数

1) ささやま医療センター

入院患者数	43,047 人	(延数)
〃 一日平均	117.9 人	
外来患者数	75,044 人	(延数)
〃 一日平均	307.6 人	

2) リハビリテーションセンター

理学療法	44,993 人	(延数)
〃 一日平均	184.4 人	
作業療法	18,508 人	(延数)
〃 一日平均	75.9 人	
言語療法	12,467 人	(延数)
〃 一日平均	55.1 人	
合 計	75,968 人	(延数)
〃 一日平均	311.3 人	

3) ささやま老人保健施設

入 所	29,202 人	(延数)
〃 一日平均	80.0 人	
短期入所	4,466 人	(延数)
〃 一日平均	12.2 人	
通 所	9,412 人	(延数)
通所リハビリ 一日平均	38.6 人	
予防通所	2,888 人	(延数)
〃 一日平均	11.8 人	

○ 兵庫医科大学学生に対する病院実習及び老人保健施設実習

第5学年次学生をささやま医療センター（ささやま老人保健施設を含む）に隔週5～6名受け入れ（年間計107名）、プライマリ・ケア、老人医療を中心とした実習を実施した。

○ ささやま老人保健施設冷温水・冷却水ポンプを改修

デイサービスの利用により冷温水・冷却水ポンプの使用頻度時間が長く、ポンプの劣化が著しいため改修を実施した。

○ ささやま老人保健施設 1 階浴室及び各階浴室を改修

デイサービスの利用により浴槽使用頻度時間が長く、浴槽の劣化が著しいため改修を実施した。

《兵庫医療大学》

○ 平成 25 年度兵庫医療大学入学試験

平成 25 年度学生募集は、推薦入学試験（専願公募制・指定校推薦・公募制 A 日程・公募制 B 日程）、一般入学試験（前期 A 日程・前期 B 日程・前期 C 日程・後期日程・大学入試センター試験利用入学試験前期日程・大学入試センター試験利用入学試験後期日程）を次のとおり実施した。

1) 推薦入学試験（専願公募制）

区分	薬学部	看護学部	リハビリテーション学部	
			理学療法学科	作業療法学科
募集人員	20	30	10	15
出願者数	45	178	100	40
受験者数	45	178	100	40
合格者数	30	33	13	15
入学者数	30	33	13	15

2) 推薦入学試験（指定校推薦入学制度）

区分	薬学部
募集人員	10
出願者数	12
受験者数	12
合格者数	12
入学者数	12

3) 推薦入学試験（公募制 A 日程）

区分	薬学部
募集人員	15
出願者数	94
受験者数	93
合格者数	55
入学者数	31

4) 推薦入学試験（公募制B日程）

区分	薬学部
募集人員	10
出願者数	63
受験者数	63
合格者数	25
入学者数	21

5) 一般入学試験（前期A日程）

区分	薬学部	看護学部	リハビリテーション学部	
			理学療法学科	作業療法学科
募集人員	35	57	20	13
出願者数	221	568	185	67
受験者数	216	555	182	65
合格者数	61	152	45	27
入学者数	22	64	26	20

6) 一般入学試験（前期B日程）

区分	薬学部	リハビリテーション学部	リハビリテーション学部
		理学療法学科	作業療法学科
募集人員	25	6	8
出願者数	151	115	62
受験者数	150	115	62
合格者数	35	9	16
入学者数	18	3	5

7) 一般入学試験（前期C日程）

区分	薬学部
募集人員	15
出願者数	116
受験者数	109
合格者数	30
入学者数	25

8) 一般入学試験（後期日程）

区分	薬学部	看護学部	リハビリテーション学部	
			理学療法学科	作業療法学科
募集人員	10	5	2	2
出願者数	125	91	34	12
受験者数	120	86	34	12
合格者数	10	12	3	3
入学者数	6	8	2	3

9) 大学入試センター試験利用入学試験前期日程

区分	薬学部	看護学部	リハビリテーション学部	
			理学療法学科	作業療法学科
募集人員	5	5	2	2
出願者数	55	72	61	18
受験者数	54	72	60	18
合格者数	20	10	6	5
入学者数	3	0	0	3

10) 大学入試センター試験利用入学試験後期日程

区分	薬学部	看護学部
募集人員	5	3
出願者数	16	18
受験者数	15	18
合格者数	5	3
入学者数	3	3

11) 合計

区分	薬学部	看護学部	リハビリテーション学部	
			理学療法学科	作業療法学科
募集人員	150	100	40	40
出願者数	898	927	495	199
受験者数	877	909	491	197
合格者数	283	210	76	66
入学者数	171	108	44	46

○ 平成 25 年度兵庫医療大学大学院入学試験

平成 25 年度大学院入学試験を次のとおり実施した。

1. 入学試験（看護学研究科、医療科学研究科）

区分	看護学研究科	医療科学研究科
募集人員	8	8
出願者数	6	14
受験者数	6	14
合格者数	4	10
入学者数	4	8

2. 入学試験（薬学研究科、看護学研究科）

区分	薬学研究科	看護学研究科
募集人員	3	4
出願者数	3	5
受験者数	3	5
合格者数	3	4
入学者数	3	4

○ 国家試験

1) 第 98 回 薬剤師国家試験

区分	新卒			既卒		
	受験者数	合格者数	合格率<%>	受験者数	合格者数	合格率<%>
本学	125	81	64.8			
全国	10,557	8,826	83.6			

2) 第 102 回 看護師国家試験

区分	新卒			既卒		
	受験者数	合格者数	合格率<%>	受験者数	合格者数	合格率<%>
本学	106	106	100.0	1	1	100.0
本学昨年度	94	93	98.9			
全国	51,458	48,413	94.1	5,072	1,811	35.7

3) 第99回 保健師国家試験

区分	新卒			既卒		
	受験者数	合格者数	合格率<%>	受験者数	合格者数	合格率<%>
本学	106	102	96.2	5	4	80.0
本学昨年度	94	89	94.7	10	5	50.0
全国	15,136	14,751	97.5	1,284	1,013	78.9

4) 第96回 助産師国家試験

区分	新卒			既卒		
	受験者数	合格者数	合格率<%>	受験者数	合格者数	合格率<%>
本学	8	8	100.0	1	1	100.0
本学昨年度	8	7	87.5			
全国	2,010	1,987	98.9	103	85	82.5

5) 第48回 理学療法士国家試験

区分	新卒			既卒		
	受験者数	合格者数	合格率<%>	受験者数	合格者数	合格率<%>
本学	43	42	97.7			
本学昨年度	31	31	100.0	2	2	100.0
全国	9,422	8,852	94.0	1,969	1,252	63.6

6) 第48回 作業療法士国家試験

区分	新卒			既卒		
	受験者数	合格者数	合格率<%>	受験者数	合格者数	合格率<%>
本学	44	43	97.7	2	1	50.0
本学昨年度	37	35	94.6	2	2	100.0
全国	4,179	3,641	87.1	1,100	438	39.8

○ 大学基準協会の認証評価において「大学基準適合」の認定

文部科学省の規定により、新設大学は、開学後7年以内に大学評価を受け、その結果を同省に届ける必要があることから、看護学部とリハビリテーション学部が完成年度を迎えた（平成22年度）段階で平成23年度に大学評価申請をし、平成24年度に大学基準協会の大学評価を受審した。

平成24年10月25日（木）、26日（金）の2日間、大学基準協会の現地調査が行われた。調査は、本学が提出した「自己点検・評価報告書」に基づき、10項目の基準に対する評価に対しての現地調査であった。本学からは、学長、副学長他、22名の教職員が出席し、評価委員5名によるヒアリング等があったが、本学の特徴的な取り組みである「チーム医療」教育や学部横断的に取り組むボーダレスな教育環境及び地域貢献活動等に対して高い評価を得た。

その結果、平成25年3月に大学基準協会より大学基準に適合していると認定する旨の通知があった。認定期間は、平成25年4月1日から平成32年3月31日までの7年間である。

○ 「4学部（1学年次対象）合同チュートリアル教育」の実施

平成24年9月20日・21日に本学において兵庫医科大学第1学年次と本学の第1学年次を対象に合同チュートリアルを行った。4学部混成の60グループをA：午前、B：午後に分け、両大学の計480名が今回のテーマ「終末期医療」について小グループで討議し、さまざまな問題点毎にグループ単位でレポート提出する形式で行った。学生にとっては、延命治療の可否などの倫理的問題も含めた、他学部以外の学生との意見交換の機会となる教育企画であった。

○ 「4学部合同チーム医療演習（チュートリアル）」の実施

平成24年9月10日から14日の5日間に渡り、西宮キャンパスにおいて兵庫医科大学第3学年次と本学第4学年次を対象に合同のチーム医療演習を行った。今回参加の医学部の3年次は1年次の時にもチーム医療演習を行っており、薬学部・看護学部・リハビリテーション学部4年次は、既に臨床での実習を経験している。それぞれの学生がチュートリアル形式で症例の問題解決を一緒に考え、実践に即した討論が行われた。この教育を通じて短期間ではあるが、将来一緒に働く医療人としてお互いを意識し、チーム医療について更に考える機会となった。

○ 全学共通科目カリキュラム改訂（所管：教育・学生支援グループ）

平成25年度、大学教育に求められるコミュニケーション力、総合学習力、社会人としての能力と生涯学習能力の育成を踏まえ、全学的な見直しとして、医療人にとって必要な基礎教育の充実を図るため、教育課程の変更を行う。

変更にあたり、次の 5 点を重点項目とする。①高校教育から大学教育につなげるための導入教育の強化、②日本語の読書き及び IT 能力育成のためのアカデミックリテラシー科目の新設、③実践的な語学能力育成のための新教育プログラムと E-learning の導入、④早期臨床体験実習の重視、⑤チュートリアルなど自学自習科目の増設。

本改訂に伴い、平成 24 年 10 月 24 日付けで兵庫県を通じて文部科学省に「保健師助産師看護師施行令第 13 条第 1 項の規定による教育課程の変更」ならびに「理学療法士及び作業療法士学校施行令第 11 条第 1 項の規定による教育課程の変更」を申請し、平成 25 年 1 月 31 日付で文部科学省から変更承認を得た。

○ 補助金

1) 平成 24 年度科研費（他機関における研究分担金を含む）

（単位：千円）

研究種目名	件数	直接経費	間接経費	計
基盤研究（A）	1	200	60	260
基盤研究（B）	7	9,010	2,703	11,713
基盤研究（C）	34	30,630	9,189	39,819
新学術領域研究	1	1,000	300	1,300
挑戦的萌芽研究	8	7,300	2,190	9,490
若手研究（A）	1	2,100	630	2,730
若手研究（B）	7	12,200	3,660	15,860
計	59	62,440	18,732	81,172

Ⅲ 財務の概要

《概要》

平成24年度は、予算編成方針として事業計画との整合性を保ちつつ、

- ① 兵庫医科大学、兵庫医療大学の教育・研究の充実、病院診療体制充実の目標に加え、西宮キャンパスの再開発（急性医療総合センター建設及び施設設備に係る西宮キャンパスグランドデザインの着手）、電子カルテを含む病院情報システム整備など、多額の財源を必要とする事業を着実に推進する。
- ② 急性医療総合センター完成後、西宮キャンパスグランドデザインの実行と財政基盤との整合性を図るためには、積極的な経営資源の獲得と徹底した経費削減及び合理的な資源配分が必要との認識のもと、健全な資金収支差額及び帰属収支差額を確保する。

という大きな目標が掲げられ、当初予算がスタートしました。こうした中で、法人が今後計画している諸事業を実行していくためには、帰属収支差額を20億円以上維持することが不可欠という従来からの考え方のもと、最終的に帰属収支差額23.1億円の予算案を決定しました。

このような方針の下、今年度は、診療報酬改定効果に加え、西宮本院の入院患者数・診療単価が増加したこと、経費面の圧縮を更に進めたこともあり、ささやま医療センターの収支悪化を吸収し、決算は帰属収支差額が31億円のプラスと、兵庫医科大学開学40周年の節目の年に予算目標を達成することが出来ました。また、急性医療総合センターに係る補助金を除いても帰属収支差額20億円以上と、安定的且つ健全な財政基盤確立のための目処としている水準を確保し、消費収支差額も11.5億円と3期連続でプラスとなりました。

※ 財務情報（消費収支計算書、資金収支計算書、貸借対照表、財産目録）については、ホームページの「情報の公表」の事業報告書・財務諸表の財務諸表をご参照ください。

http://www.corp.hyo-med.ac.jp/guide/financial_statement/

以上

平成25年8月28日

総務企画部総務課